

京都BA.5対策強化宣言

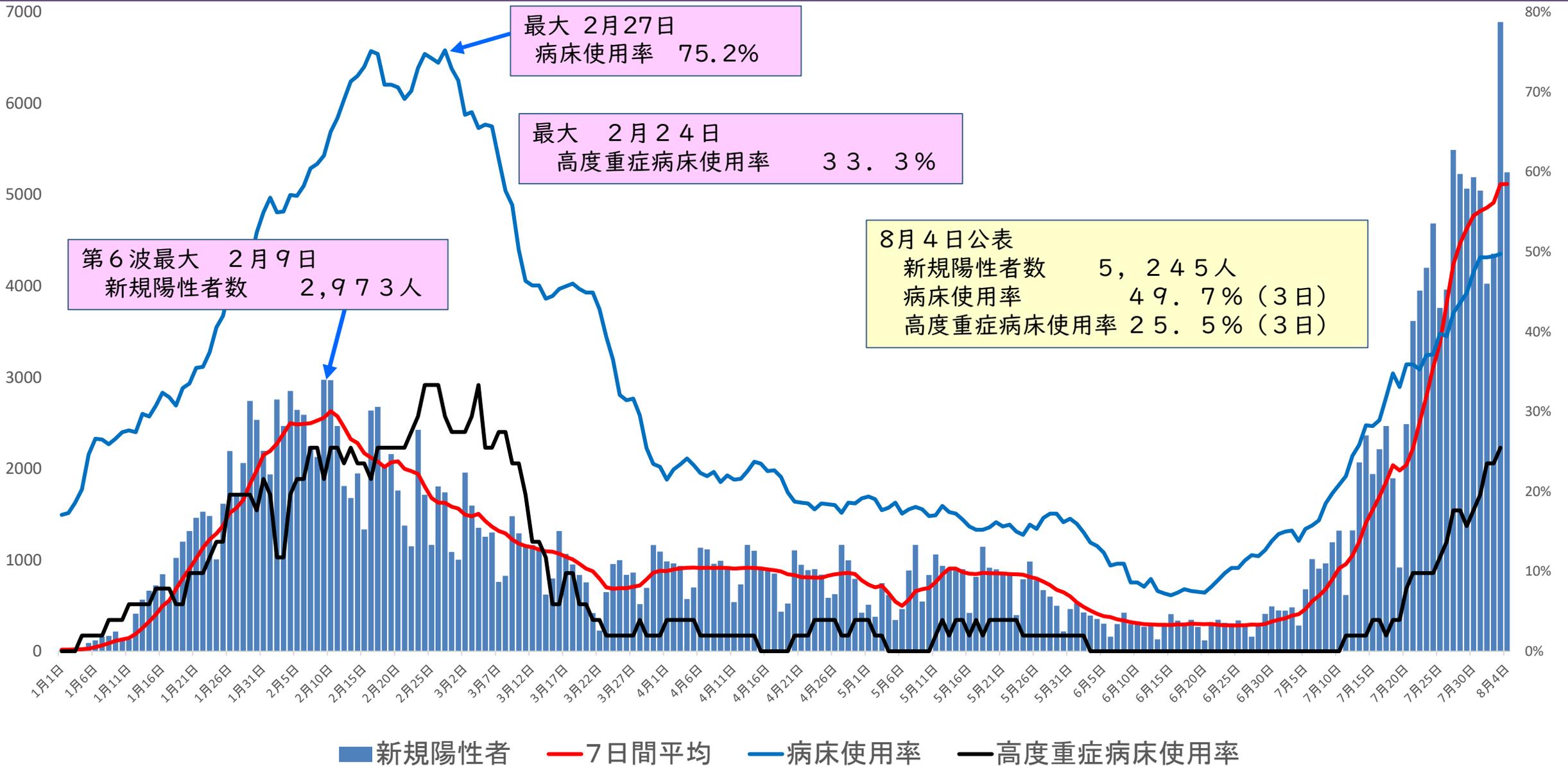
8月4日(木)～8月31日(水)



令和4年8月4日

京都府知事 西脇 隆俊

新規陽性者数と病床使用率の推移



基本的な感染対策の徹底

- ◆ **こまめな換気**による空気の入れ換えをしてください
- ◆ 飲食時も含め、**会話の際はマスクを着用**してください
- ◆ **体調に不安**がある時は、**家族を含めて外出を控えて**ください

高齢者等の感染を防ぐために

- ◆ 高齢者や基礎疾患のある方、これらの方と日常的に接する方は、
感染リスクの高い場所への外出を控えてください
- ◆ 帰省等で**高齢者や基礎疾患のある方と接する場合は、**
できるだけ**事前に検査**を受けてください
- ◆ 医療機関、高齢者施設等での感染拡大を防ぐため、
オンラインでの面会など各施設の**感染対策のルール**を守ってください
- ◆ 60歳以上の方や基礎疾患のある方は、
重症化予防のため、**積極的に4回目のワクチン接種**を

医療体制のひっ迫を避けるために

◆ 症状が軽く重症化リスクが低いと思われる方

→発熱外来の受診に代えて、

医療機関で行う抗原定性検査キットの配布事業の活用
も検討してください

◆ **救急外来、救急車**は

→**緊迫している場合**など、**真に必要な場合に利用**しましょう

→「**#7119**」を積極的に活用してください

医療体制の強化 ①相談・検査体制の強化

①診察・検査医療機関の拡充

◆診療・検査医療機関数：920 → **959**（8月4日）

39増加

◆拡充にあわせ、検査キットの配布先をさらに拡大
府調達分と国供給分を合わせ、約100万回分確保

②きょうと新型コロナ医療相談センターの体制強化

◆自宅療養者の体調悪化時の不安に対応するため、

きょうと新型コロナ医療相談センター内に専用の回線を設置

→専用回線：**2回線**、**医師を常時1名配置**（8月4日～）

◆電話回線の増加 22回線 → **24回線**（8月4日～）

医療体制の強化 ②医療提供体制の拡充

①病床のさらなる確保

◆新たに1病院で16床受入（8月8日～） ※961床 → 977床

②確保病床の効率的・効果的な運用

- ◆入院待機ステーションにおける治療の拡充
→点滴薬（レムデシビル）を2泊3日で投与
- ◆療養支援病床を有する医療機関、高齢者施設等に対し
→回復者の積極的受入を依頼（8月4日）

③医療従事者確保のために病院が行う対策への支援

- （例） 家族感染の場合の医療従事者本人のホテル利用の支援
既設託児所の拡充や祝日に臨時開設する院内保育等の支援
シフト確保のため、夏休みの子どもの世話をする人材への支援